

(注) 本リリースは、株式会社 CSK Win テクノロジーおよびセンドメール株式会社の共同リリースです。
各社より重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。



CSK WinTechnology



SENDMAIL.

2009 年 10 月 30 日

株式会社 CSK Win テクノロジー
センドメール株式会社

CSK Win テクノロジーとセンドメール、

Hyper-V™ 上の仮想環境で稼働保証されたメールシステムを販売開始

～ 最短 10 日間で仮想環境でのメール誤送信対策導入が可能 ～

株式会社 CSK Win テクノロジー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：古宮 浩行、以下 CSK Win テクノロジー）とセンドメール株式会社（本社：東京都港区、社長：末政 延浩、以下センドメール）は、CSK Win テクノロジーのメール誤送信対策ソリューション「PlayBackMail」とセンドメールのメールサーバー「Sendmail Advanced Message Server 2J Windows（以下 SAMS）」を、マイクロソフトの「Windows Server® 2008 Hyper-V（以下 Hyper-V）」上の仮想環境で最適に動作するようにあらかじめ稼働保証されたメールシステムを 10 月 30 日より販売開始します。最短 10 日間で仮想環境にメールシステムを導入でき、メール誤送信防止対策を手軽に短期間で利用開始したいお客様に最適なサービスです。

「PlayBackMail」と「SAMS」は、従来からマイクロソフトの「Hyper-V」や VMware 社の「VMware」などの仮想環境上に構築することが可能でした。しかし、仮想環境でのシステム設定や稼働検証などに一定期間の作業が必要なため、仮想環境に「PlayBackMail」と「SAMS」を導入して、すぐに利用を開始したいというニーズへの対応が困難でした。また、メール誤送信による事故やミスが実際に発生してしまった場合に、緊急に対策を行いたいというニーズも高くなっています。

CSK Win テクノロジーでは、「Hyper-V」仮想環境で短期間に利用開始可能な「PlayBackMail」と「SAMS」の 2 種類をラインナップし、お客様のニーズにお応えします。

本サービスでは、お客様のシステム環境をヒアリングし、「Hyper-V」仮想環境上の「PlayBackMail」や「SAMS」に設定・構成を行い、お客様のシステム環境で動作するメールシステムのデータを USB メモリで提供します。このメールシステムのデータは、お客様のシステム環境に合わせた「Hyper-V」上の稼働検証を CSK Win テクノロジーが済ませており、お客様は検証済みメールシステムのデータを、すでに構築されている Hyper-V 仮想環境に USB メモリからインポートするだけで、メールシステムの利用が可能となります。

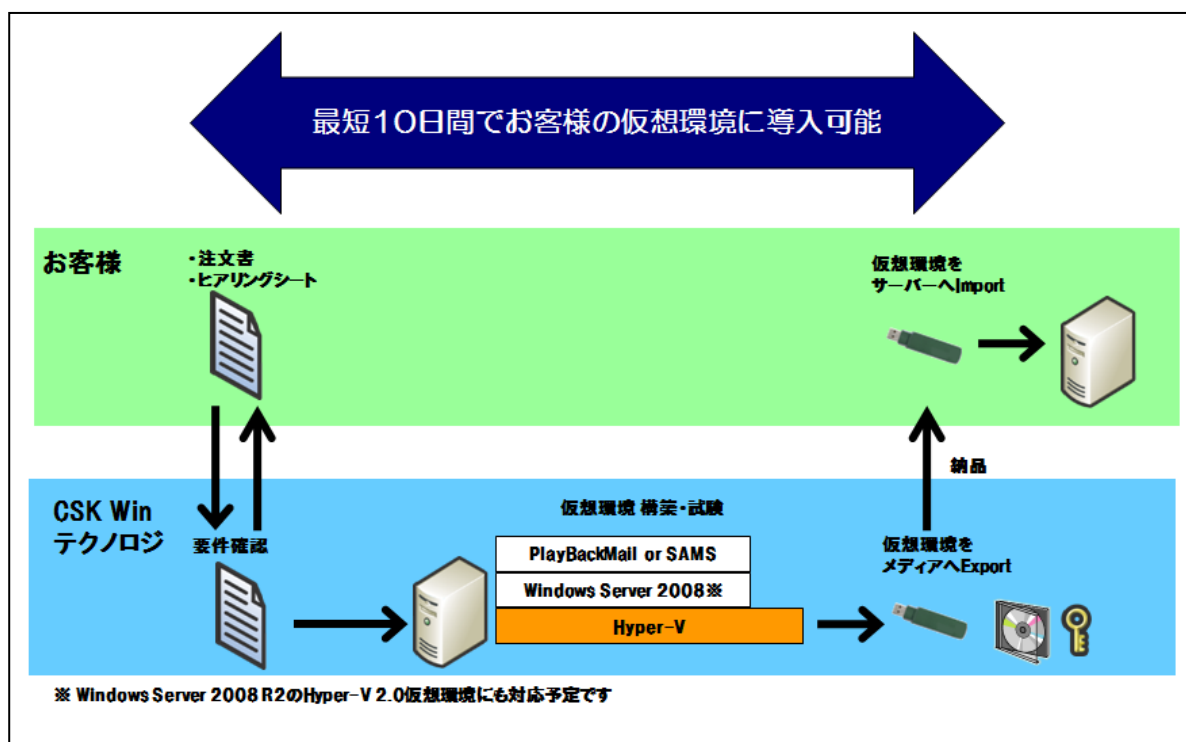
稼働検証済みの仮想環境用メールシステムの提供サービスは国内では初めてであり、安価で手軽に、短期間で利用開始が可能となっています。

本サービスは CSK Win テクノロジーから販売し、販売目標として、2009 年度 20 社の導入を目指しています。

■ サービス概要

<p>ラインナップ</p>	<p>メールシステムは以下から選択できます。</p> <p>① メール誤送信を構築したいお客様向け 「PlayBackMail」</p> <p>② メールサーバーを構築したいお客様向け 「SAMS」</p>
<p>特長</p>	<p>お客様の「Hyper-V」仮想環境に合わせたメールシステムを、USBメモリで提供します。</p> <p>USBメモリからデータをインポートしていただくだけで、簡単に利用できます。</p>
<p>ご提供内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● お客様の「Hyper-V」仮想環境に適したメールシステムのデータを保存したUSBメモリ ● セットアップマニュアル ● 試験仕様書兼成績書（稼働検証を行った仕様書）
<p>価格</p>	<p>上記①②の全ラインナップ共通：250,000円（税抜）</p> <p>※USBメモリ以外のハードウェア、および「PlayBackMail」、「SAMS」、「Hyper-V」を動作させる「Windows Server 2008」のソフトウェアライセンスの価格は含まれておりません。これらは別途ご購入が必要です。</p> <p>※本サービスには、構築済みの「Windows Server 2008 Hyper-V」仮想環境でご利用いただくサービスです。「Hyper-V」仮想環境の構築は本サービスには含まれません。</p>

■ 導入までの流れ



■ 仮想化メールシステムについて :

http://www.cskwin.com/Products/virtual_mailsys/virtual_index.html

■ PlayBackMail について :

<http://www.cskwin.com/Products/PlayBackMail.html>

■ Sendmail Advanced Message Server 2J Windows について :

http://www.cskwin.com/Products/SAMS2/SAMS_2W.html

以 上

※Microsoft、Windows、Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

【株式会社 CSK Win テクノロジーについて】（<http://www.cskwin.com/>）

マイクロソフト社の世界初の合弁会社として設立された株式会社 CSK Win テクノロジーは、Windows ソリューションに関する豊富な経験とノウハウを活かし、Windows Server System を中心としたコンサルティングを推進しています。Windows 環境を強化する最先端のソフトウェア製品を開発・販売しており、Sendmail やセキュリティ関連製品を中心に、幅広いラインナップを取り揃えています。『CSK グループ唯一の Windows ソリューション専門特化企業』として、マイクロソフト社との強い協力関係のもと、セキュリティ強化から情報の戦略的活用まで付加価値の高いサービスを提供しています。

【SENDMAIL株式会社について】（<http://www.sendmail.co.jp/>）

Sendmail 社(Sendmail, Inc. 本社：カリフォルニア州エメリビル)は、オープンソースのメール配送エージェント(MTA: Mail Transfer Agent)である「sendmail」の開発者であり、“Eメールの生みの親”と言われているエリック・オールマン(現 CSO)により、ビジネスユーザのニーズに対応するために 1998 年に設立されました。現在は、スパム/ウィルス対策、トラフィック制御、コンプライアンス遵守のためのメールアーカイブなどの各種ソリューションを含め、ゲートウェイからメールボックスまで、信頼性の高いメッセージング基盤構築のための製品・技術サポートをトータルに提供しています。Fortune10 の内 7 社、Fortune100 の 50%が Sendmail 社の商用製品を採用し、日本国内でも、官庁、自治体、企業、大規模 ISP で 3 万ライセンス以上の出荷実績があります。英国、ドイツ、フランス、および東京(アジア太平洋地域)に拠点を擁し、日本法人は、2003 年 1 月に設立されました

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社 CSK Win テクノロジー

製品開発部 武田、村上

Tel: 03-3343-2503

Email: sales@cskwin.com

■ 報道関係お問い合わせ先

株式会社 CSK Win テクノロジー

広報担当 浅原

Tel: 03-3343-2528

Email: cwt-pr@cskwin.com

■ SENDMAIL株式会社

担当：末政(すえまさ) / 谷口

TEL: 03-5537-0145

Email: marketing-japan@sendmail.com